

1. 環境美化活動



共同で使用する住宅の敷地は、入居者のみなさまで定期清掃や除草等を行っています。環境美化活動は、生活環境の美化のみならず、地域コミュニティの維持にも効果を発揮しています。助成金は、清掃用具やお茶代等でご活用いただきました。

(写真：茂庭台わかば町内会・高砂東町内会)



また、仙台市建設公社では、市営住宅等の入居者が行う環境美化活動（市営住宅敷地内の清掃や除草等）を支援するため、町内会・自治会等にごみ袋を提供しています。令和2年度は37団体1,348セット（26,960枚）のごみ袋を提供しました。

2. 花プランター設置



環境美化の一環として、共用部にプランターを置いて花を植えたり、花壇の整備を行っています。助成金は、花苗や肥料、園芸用品等にご活用いただきました。季節ごとに彩り豊かな花が並び、潤いのある市営住宅になっています。

(写真：茂庭台わかば町内会・高砂東町内会)



3. 交流イベント開催

町内会・自治会等では、様々な工夫を凝らしたイベントを開催し、親睦を深めています。ご近所付き合いが希薄になり、地域で孤立する方々も増えている中で、こうした活動は地域との繋がりを持つ一助となっています。今年度は、感染症の対策にもご配慮いただきながら、様々なイベントが開催されました。

「敬老会」

向原市営住宅町内会は、高齢者の長寿を地域で祝う敬老会を実施しました。食事をしながら、お話を楽しむ様子が伺えます。助成金は、お弁当代にご活用いただきました。



「プチ秋祭り」

川平わかば町内会は、プチ秋祭りを実施しました。秋の味覚や駄菓子がもらえるニュースポーツやゲームを楽しみ、住民同士の交流を深めました。助成金は、駄菓子等景品代にご活用いただきました。

4. セミナー等開催

セミナー等の開催は、地域住民たちがともに学ぶことで知見が深められ、コミュニティの活性化にも効果を発揮しています。令和2年度は、災害対策や健康を考えた取り組みを行う町内会・自治会等が多く見受けられました。

「防災訓練」

茂庭台わかば町内会は、総勢52名で防災訓練を実施しました。消火器訓練やAED訓練など数種類の訓練を行い、防災意識が高まったことが伺えます。



無事

また、「無事プレート」を作成しました。災害時、無事の場合には玄関ドアに貼ることで、住民同士で助け合い、安全確認を行います。助成金は、飲食代や無事プレートの制作代にご活用いただきました。